

子育て



おしらせ ひろば

市子育て支援センター

◆つどいのひろば
「おひさま」(申込不要)

今年度は、3月29日(月)が最終です。
今年度は、4月1日(木)から開始します。
(4月8日は休み)

◆お楽しみ会

いろいろな遊びを用意してあります。親子で楽しくください。

日時 3月24日(水)午前10時30分～11時30分
対象 就学前の子どもと保護者

定員 20組(定員になり次第締切)

申込 3月17日(水)午後1時から電話で
場所・問合せ先 市子育て支援センター ☎072・468・8224

子育て支援センター ひだまり

新年度準備のため、3月30日(火)・31日(水)は休館になります。

◆楽しいお別れ会

日時 3月29日(月)午前10時30分～11時30分
定員 15組(定員になり次第締切)

次第締切

申込 3月22日(月)午前10時から窓口・電話で

◆おやこでリトミック
日時 4月16日(金)午前10時30分～11時30分

講師 高橋裕野さん(リトミック講師)
対象 1歳半～2歳の子どもと保護者

定員 10組(定員になり次第締切)
申込 4月2日(金)午前10時から窓口・電話で

子育て支援調整委員会委員の募集

市が発行している子育て情報誌「イキイキ子育てナビゲーション」の企画・編集にご協力くださる委員(ボランティア、無報酬)を募集します。

詳しくは、お問合せください。
対象 市内在住または市内在勤のかた

締切 3月23日(火)
問合せ先 子育て支援課 ☎072・433・7090

正・准看護学校受験対策講座 受講生募集

ひとり親家庭の父母や寡婦のかたが対象です。

期間 4月17日～12月4日
土曜 ①正看護師…午後1時15分～6時15分
②准看護師…午後0時30分～4時15分

場所 関西看護医療予備校(最寄駅JR寺田町駅)

定員 ①5人②28人
※3月27日(土)に選考試験・面接あり。
受講料(教材費込) ①8万

特定生産緑地の指定申出は6月30日まで

生産緑地は、都市計画決定の告示日から30年を経過すると随時買取り申出が可能ですが、固定資産税や相続税などの税制特例措置がなくなります。(ただし、激変緩和措置あり)

告示日から30年が経過する前に、生産緑地を特定生産緑地に指定する(*)と、買取り申出時期が10年先送りされ、固定資産税や相続税などの税制特例措置が継続します。

市では平成4(1992)年に指定された生産緑地について、令和2(2020)年4月1日より特定生産緑地の指定申出の受付を開始しており、本年6月30日で終了します。期限日を過ぎると特定生産緑地に指定することができなくなりますのでご注意ください。

対象 平成4年8月18日および平成4年11月30日に指定された生産緑地

申出方法 所定の用紙に必要事項を記入の上、必要書類を添付し窓口へ(詳しくは市ホームページをご覧ください)

申出期限 6月30日(水)まで

※指定には全ての土地所有者およびその他の利害関係人(抵当権者など)の同意が必要であり、同意取得に時間を要する場合も考えられますので、手続きは早めをお願いします。

申出・問合せ先 都市計画課 ☎072-433-7247

生産緑地の貸借がしやすくなりました

生産緑地(都市農地)の貸借の円滑化に関する法律の施行により、生産緑地の貸し借りがスムーズに行えるようになりました。また、生産緑地で市民農園の開設も可能となりました。

詳しくは、お問合せください。

問合せ先 農林課 ☎072-433-7380

東幼稚園は休園します

東幼稚園は、園児募集を行いました。引き続き令和3年度も休園となります。

なお、令和4年度以降の募集は、園児募集の時期(11月頃)に案内します。
問合せ先 学校教育課 ☎072・433・7108

資格取得をめざす ひとり親家庭のかたへ

ひとり親家庭の父母の主体的な職業能力の開発と就業の促進を支援します。

詳しくは、お問合せください。

◆自立支援教育訓練給付金
教育訓練講座を受講する場合、受講費の一部を支給します。

就職などでお困りの ひとり親家庭のかたへ

就職・転職・職場の悩みなどについて相談に応じます。ハローワークと連携して就労支援を行います。

予約・問合せ先 子ども福祉課 ☎072・433・7021

広告

ほっ

スピタル・かいづか

(48) ホクロ、シミに対するレーザー治療



炭酸ガスレーザー

形成外科ではレーザーによるホクロやシミの治療を行っています。

レーザー治療とは、機械により増幅された光エネルギーを生体内に伝達させ、特定の物質に光熱作用を及ぼすことにより、標的とする物質を選択的に破壊するという治療です。これにより、従来はメスによる切除でしか治療できなかった皮膚のできもの(ホクロやシミなど)を、切らずに治療することが出来ます。

レーザー装置により発する光エネルギーの波長は装置ごとに決まっており、また標的となる物質により作用(吸収)しやすい波長も決まっています。つまり、治療対象となる疾患により使用されるレーザーの種類が決まっています。

例えば、ホクロやイボなどの皮膚表面の病変には水への吸収率が高い炭酸ガスレーザーが適しており、シミや怪我の後の黒シミなど皮膚深部の病変にはメラニンへの吸収率が高いQスイッチ・ルビーレーザーが適しています。

当科では炭酸ガスレーザーとQスイッチ・ルビーレーザーの2種類のレーザー装置を完備しており、疾患に応じて機器を選択し使用しています。

また、疾患によっては切除をお勧めすることもあり、レーザー治療の対象となる疾患でも、保険適応となるものと適応外となるものがあります。当科では、毎週木曜の午後にレーザー外来(完全予約制)を開設しています。レーザー治療を希望されるかたは、当院地域医療連携室へご予約ください。

形成外科部長 望月祐一

予約・問合せ先 貝塚病院 ☎072・422・5865